

天津理工大学

担当教員：齋藤貴志

概要（1997年9月 留学生派遣開始）

＜所在地＞ ホームページ	〒300384 天津市西青区賓水西道 391 号 http://www.tjut.edu.cn 漢語言文化学院サイト http://chinese.tjut.edu.cn/
＜沿革＞	1981 年創立。天津市教育委員会直轄の大学。全日制学生約 27,000 人。工学系関連の多数の学院の他に、外国語学院、芸術学院、法政学院、国際工商学院などの文系の学部がある。聾人工学院（聾啞者向けの学院）は中国の大学の中で唯一設置している。大学武術隊は全国を演武巡回するほど有名。2013 年来留学生が増え 50 カ国以上 1,000 名近い留学生が学んでいる。従来の留学生教育を担う国際教育学院は 2013 年春に改組され、新しく漢語言文化学院が設立した。新学院は留学生の漢語言文学の学部生と漢語生の教育を担う。毎年 200 名ほどの留学生が在籍し、中国語を学んでいる。
＜特色＞	午前中は天津理工大学の中国語の授業を週 20 コマ（1 コマ 45 分。1 日 4 時限）履修し、午後は英語の授業を単独班または中国人学生のクラスで受講する。授業はすべて中国語で行われる。また、有料の選択科目(琵琶、二胡、切り絵、中国画、太極拳など多数)がある。無料で H S K 対策講座も開講される。選択科目は成績表をもらってくれば、麗澤の単位に認定される。英語学科と日本語学科とは緊密に連携し中国人学生と外国人留学生の交流を行っている。
＜学生寮＞	大学寮 2 人部屋。各部屋にはエアコン、電話、テレビ、シャワー、トイレ、Wi-Fi。大学寮には共同の洗濯機（無料）、キッチン、レストランがある。 宿舎部屋以外には宿舎ロビー、食堂、カフェでは無料 Wi-Fi 利用可。
＜生活＞	天津は人口約 1500 万人の 4 大直轄都市（他は、北京、上海、重慶）のひとつで、交通の要所でもあり、近年経済は高成長を記録している。治安もよく、イオンモール、伊勢丹などの小売業の他、経済技術開発区にはトヨタ、大塚製薬、ヤマハ、京セラなどの多くの日本企業が進出。また北京西駅/天津駅までは高速鉄道で約 30 分、列車本数も多く週末到北京に遊びに行くのも容易。北京空港からはリムジンバスで約 2 時間半。 2013 年秋学期より、旧キャンパスの 3 倍の広さがある新キャンパスに全学部が移転した。地下鉄駅「大学城」やバス停とは距離がある。キャンパス内の学生食堂は美味しいと評判が良い。中国人学生のスポーツや文芸クラブ活動への参加もでき、日本語学科の学生との交流も多い。北方の標準語に触れることができる。留学生担当者の親身な気配りが学生に好評。毎年日本語学科の学生が麗澤大学に留学生として派遣されている。天津は、物価も安く住みやすい都市。2018 年よりキャンパス内の急速なキャッシュレス化により、食堂や売店など現金が使えなくなった。到着後すぐに中国で銀行口座を開設する必要があり、そのための携帯電話番号が必須。SIM フリーのスマホを持参し現地で SIM を購入するか、新たに携帯を購入する必要がある。
＜条件＞	中国語専攻：中国語基礎演習ⅢまたはⅣを修了していること。 中国語・グローバルコミュニケーション専攻：中国語基礎演習Ⅳを修了していること。 他専攻：中国語Ⅲまたは中国語Ⅳを修了していること。
＜留学期間＞	中国語専攻、他専攻：原則として、2 年次第 2 学期もしくは 3 年次第 1 学期。（半年間） 中国語・グローバルコミュニケーション専攻：3 年次第 1 学期の半年間
＜奨学金制度＞	麗澤大学海外留学奨学金

中国語圏留学年間スケジュール ①2年次第2学期留学 ②3年次第1学期留学

1～2年次

	1年次		2年次
4月	新入生オリエンテーション * 留学について簡単に案内(資料配布)	4月	留学フェア(募集説明会) 秋学期留学申込受付(4月中旬～下旬) ①「留学願」「留学支援アンケート」「誓約書」 「成績証明書(GPA)」「パスポートコピー」提出
5月		5月	①「留学先入学申請書類」提出 5月初旬 「麗澤留学奨学金応募書類」提出 5月中旬 留学手続開始
6月		6月	教授会で留学承認 ①渡航準備説明会
7月		7月	①留学最終説明会
8月		8月	1学期成績会議後留学生決定
9月		9月	①秋学期留学出発
10月		10月	②春学期留学申込受付「留学願」「誓約書」「留学支援アンケート」 「パスポートコピー」「成績証明書」「麗澤留学奨学金応募書類」 留学手続開始(各業者から留学予定者へ連絡)
11月		11月	②留学先書類提出〆切
12月		12月	②渡航準備説明会
1月	中国語圏留学説明会	1月	②留学最終説明会 ①秋学期留学プログラム終了 成績表が届く→教務へ 留学報告書提出
2月		2月	2学期成績会議後春学期留学生決定 ②春学期留学出発→翌年7月終了(報告書提出) (3年次第1学期留学)
3月		3月	

留学費用(概算)(2019年度の例)

1元 = 18

1) 留学先での費用他	人民元	金額(半年)	支払い方法
天津理工大学授業料			
①漢語6,000元	6,000	¥108,000	現地にて支払う(履修科目により変動)
②英語2,560元(2人単独班の場合) * 中国人学生クラスの場合は1,600元(90分×2コマ:4単位)	1,600	¥28,800	
申請料: 400元(現金)※ 日本で申請書類提出時に払う	400	¥8,000	
宿泊費((学術交流中心酒店))			※日本で両替のためレート高め, (2人部屋、Wi-Fi込)
2人部屋45元×133泊	5,985	¥107,730	
宿舍保証金500元(退寮時返還)	500	¥9,000	
入学時雑費(学生証発行など、概算)		¥1,000	
留学生保険(日本加入済みの場合不要)400元			日本で加入した保険のコピーを提出する。
教材費(実費): 約350元(履修科目により異なる)	350	¥6,300	中国元で現地にて支払う
出迎え料 北京空港700元/車1台: 天津空港150元/車1台	75	¥1,350	例: 2人派遣の場合、天津空港1人分の料金
食費(約30元~40元×130日=4550元) 例: 35元/日	4,550	¥81,900	
事務手続き費※		¥35,000	※申請時に日中教育交流センターへ振込む
合計①		¥387,080	※印の金額はキャンセル時も返還されない。
2) 渡航費用(2020年度の概算)			
航空運賃(参考: 成田-天津往復)		¥56,500	CA大連経由往復料金(2020.2月出発) 2020.年2月出発例 出発前に旅行社に振り込む
発券手数料		¥5,500	
航空機燃油チャージ、海外空港税、航空保険料		¥7,320	
国際観光旅客税		¥1,000	
成田空港使用料		¥2,660	
ビザ実費 3,000円+ビザセンター手数料5,400円			
ビザ代行手数料(渡航手配の旅行社の場合)		¥14,000	
郵送代(ビザ取得後のパスポート返送)			
海外旅行保険(学災付帯海外留学保険5ヶ月の例)		¥38,400	
合計②		¥125,380	

留学費用概算 合計①+②

¥512,460

3) 麗澤大学への納入金			
授業料		¥415,000	期日までに廣池学園経理課へ振り込む (第1学期分3/31 / 第2学期分9/19)
施設費		¥150,000	
学友会費 1学期のみ納入			
後援会費			
合計③		¥565,000	

留学費用概算 合計①+②+③

¥1,077,460

履修科目と単位認定(過去の例)

中国語専攻

午前中は同大の用意した中国語の授業を週 20 コマ (1 コマ 45 分。1 日 4 時限) 履修し、午後は英語の授業を単独班または中国人学生のクラスで受講する。授業はすべて中国語で行われる。

また、有料の選択科目(書道、中国画、二胡、太極拳など多数)がある。同大学は特に太極拳など武術の科目に優秀な指導者がそろっている。無料で HSK 対策講座も開講される。

※個人によって履修科目、認定単位は異なる。

◆2018 年 9 月～2019 年 1 月留学 《中国語専攻 2 年生の認定例》

天津理工大学		麗澤大学		
履修科目	留学先学習時間	時数(分)	認定科目・区分	単位数
中级综合汉语 I	6750	6750	中国語基礎演習ⅣA/B/C/D/E (基演・必)各 1 単位	5
中级阅读汉语 II	2700	2700	中国語概説 B (入概)	2
			海外留学基礎研究 A (副専)	2
中级口语汉语 II	2700	2700	海外留学基礎研究 B/C(副専)各 2 単位	4
中级听力汉语 II	1350	1350	海外留学基礎研究 D (副専)	2
英語	2700	2700	English for Communication IV (外国語 1)	2

合計単位数 17 単位

◆2017 年 9 月～2018 年 1 月留学《中国語専攻 2 年生の認定例》

天津理工大学		麗澤大学		
履 修 科 目	留学先学習時間	時数 (分)	認 定 科 目・区分	単位数
中级汉语口語 I	2700	6750	中国語基礎演習ⅣA (基演・必)	1
中级汉语阅读 I	2700		中国語基礎演習ⅣB (基演・必)	1
中级汉语听力 I	1350		中国語基礎演習ⅣC (基演・必)	1
			中国語基礎演習ⅣD (基演・必)	1
			中国語基礎演習ⅣE (基演・必)	1
中级综合汉语	6750	6750	海外留学基礎研究 A (入概)	2
			海外留学基礎研究 B/C/D/E (副専) 各 2 単位	8
太極拳	1350	1350	海外留学基礎研究 F (副専)	2
英语	2700	2700	English for Communication IV (外国語 1)	2

合計単位数 19 単位

留学に際しての留意事項

留学前	・ 各種説明会、事前のオリエンテーションに参加すること。 ・ 何事も早めに準備し、締め切りを守ること。 ・ 人民元への両替は現地到着後空港でできる。(金額にかかわらず1回 50 元の手数料がかかる。) ・ パスポート(全ページ)、海外留学保険などの重要書類は必ずコピーをとり別に保管する。 ・ 持病のある人は病歴、処方箋(英文)等を記した健康診断書を持参する。常備薬、目薬等は持ったほうが望ましい。歯科治療は保険でカバーできないので、出発前までに治療しておくこと。 ・ 出発時持参するもの ■パスポート及びコピー(筆記用具) ■大学入学通知書 ■写真4枚(パスポートサイズ) ■ 海外留学保険証書及びコピー ■学費など現地支払費用(到着後両替する) ・ <u>2年生後期で留学する場合は、帰国後、道徳科学Bを必ず履修しなければならない。</u> ・ <u>留学前にキャリアセンターで就職情報を得ておくとうい。</u>
留学中	・ 寮に到着し自分の部屋が決まったら、まず家族に連絡すること。 ・ 授業の時間割が決定したら必ず学科に報告すること。 ・ 日本大使館に滞在届けを提出する。(インターネット可。ORRnetからできる) ・ 宿舎内でも盗難はおきるので、貴重品はスーツケースに入れ施錠しておき、短時間部屋を離れる時も必ず鍵をかける。各宿舎の門限を厳守する。 ・ キャッシュレス化に伴い、現地銀行口座を開設しなければならない。その際電話番号が必要で、あらかじめ日本でSIMロックを解除した携帯に、現地で購入したSIMを挿入するか、新たにスマホを購入することになる。口座開設後、アリペイなどの手続をする。 ・ 外出時には貴重品を絶対持ち歩かない。国内旅行にはパスポート、保険証書を必ず持参する。 ・ 現地の日本人会、県人会などがあれば他の日本人と交流し、現地の情報を入手するとよい。 ・ 現地発行の外国人のための無料のタウン紙、大学・日本大使館のホームページなどから生活に必要な情報を入手することができる。 日本大使館ホームページ：http://www.cn.emb-japan.go.jp/index_j.htm 天津日本人会：www.tjja.net ・ 両替は銀行などの信用できる場所でし、換金票を保管しておく。 ・ 留学中必ず一度は現地レポートを送ること。掲載できる写真を1~3枚添付すること。 ・ 車、バイクの運転および同乗は絶対禁止。タクシーには一人で乗らない。夜間はさらに危険。 ・ 空港、駅などで荷物などの頼まれモノは断る。ドラッグの運び屋になる危険がある。 ・ お世話になった人々にお礼の挨拶をするなど感謝の表現を忘れないこと。 ・ 成績表と学習証明書を受け取る。成績表に履修科目の成績が記載されているか確認する。 大学に提出する成績表は大学に直送される。 ・ 帰国日が決まったら事務室に連絡し指示に従って退校手続きをする。 ・ 寮を出る時に管理人に部屋の備品のチェックを受け、入寮時支払った保証金を返してもらう。
帰国後	・ お世話になった方々に礼状を出す。 ・ 留学報告書(書式は別紙添付)、海外留学単位認定資料、海外留学単位認定願を提出する。